様式２号

参　加　表　明　書

平成　　　年　　　月　　　日

　長　野　県　知　事　　様

住　　　　所

商号又は名称

代表者 氏 名　　　　　　　　　　　　　　㊞

　下記業務の技術提案書に基づく選定について関心がありますので、参加要件資料を添えて参加の希望を表明します。

　なお、当該業務に係る手続開始の掲示２「技術提案書の提出者に必要とされる要件」に該当する者であること、並びに本書及び技術資料の記載事項は事実と相違ないことを誓約します。

記

１　対象業務

1. 業務名
2. 履行期限

　　　　平成　　　年　　　月　　　日

２　掲示日

　　　　平成　　　年　　　月　　　日

【連絡先】　担当者所属・氏名　　　　　　　　　　　　　　　電話番号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ﾌｧｯｸｽ番号

様式３号

平成　　　年　　　月　　　日

参　加　要　件　資　料

提出者名

１　建設コンサルタント登録規程その他の登録規程に基づく登録状況

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 登　録　規　程　名 | 登　録　番　号 | 登　録　年　月　日 | 登　録　部　門 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

２　本店又は営業所の所在地

|  |  |
| --- | --- |
| 商号又は名称 |  |
| 所在地 |  |

（注）１　県外本店の県内営業所の場合は、法人県民税・法人事業税の納税証明書の写又は事業開始届の写を添付すること。

３　保有する技術職員の状況（専門分野別の技術職員の状況）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 専　門　分　野 | 技　術　職　員　数 | うち有資格技術職員数 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| そ　　の　　他 | 名 |  |
| 合　　　　　計 | 名 |  |

（注）１　専門分野は、業務内容に応じて必要な分野を適宜設定すること。

　　　２　１人の職員が２以上の専門分野に従事する場合は、主たる専門分野のみに記載し、重複記入をしないこと。

　　　３　資格は、システム監査技術者、システムアナリスト、ＩＴサービスマネージャ等とする。

４　同種または類似の業務の実績

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 業　務　名 |  |  |  |
| 発 注 機 関 名 |  |  |  |
| 契　約　金　額 |  |  |  |
| 履　行　期　間 |  |  |  |
| 業 務 の 概 要 |  |  |  |
| 技 術 的 特 徴 |  |  |  |
| 業務実施に当たり特に配慮した技術的事項 |  |  |  |

　（注）１　会社としての実績とする。

　　　　２　実績は、完成した業務を対象とする。

　　　　３　「業務実施に当たり特に配慮した技術的事項」については、掲示した対象業務において求めている技術的事項を中心に記載すること。

５　当該業務の実施体制

1. 配置予定の技術者の資格、経歴、手持ち業務の状況等

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 管理技術者 | 氏名 | 生年月日 | 年齢  歳 |
| 職歴等 | | |
| 現在の所属・役職名 | | |
| 資格等  　　（資格名）　　　　　　　（部 門）　　　　　　　　（取得年月） | | |
| 最近５年間の主な業務経歴  　（完了年度）　　（発注機関名）　　（業　務　名）　　　（担　当）  ※　業務経歴については、できる限り５年間の実績を記載すること。 | | |
| その他の経歴（発表論文、表彰、取得特許等） | | |
| 現在の手持ち業務の状況  　（履行期限）　　（発注機関名）　　（業　務　名）　　　（担　当）  　※　技術提案書の提出日時点の状況を記載すること。 | | |

　（注）　最近の主な業務経歴は、掲示の日から過去５年以内に完成した業務を対象とする。

1. 再委託または技術協力等の予定

|  |  |
| --- | --- |
| 再 委 託 の 予 定 | （委託先）  （委託内容） |
| 技術協力等の予定 | （協力を求める先）  （協力を求める内容） |

様式６号

技　 術　 提　 案　 書

平成　　　年　　　月　　　日

　　　長　野　県　知　事　　様

住　　　　所

商号又は名称

代表者 氏 名　　　　　　　　　　　　　　㊞

下記の業務について、技術提案書を提出します。

記

１　対象業務

　(1) 業務名

(2) 履行期限

　　　平成　　年　　月　　日

２　掲　示　日

　　　　平成　　年　　月　　日

【連絡先】　担当者所属・氏名　　　　　　　　　　　 　電話番号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ﾌｧｯｸｽ番号

様式７号

平成　　　年　　　月　　　日

技　　術　　資　　料

提出者名

１　配置予定の技術者の資格、経歴、手持ち業務の状況等

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 管　理  技術者 | 氏名 | 生年月日 | 年齢  歳 | |
| 職歴等 | | | |
| 現在の所属・役職名 | | | |
| 資格等  　　（資格名）　　　　　　　（部　門）　　　　　　　　（取得年月） | | | |
| 最近５年間の主な業務経歴  　（完了年度）　　（発注機関名）　　（業　務　名）　　　（担当技術者の区分）  　　※　業務経歴については、できる限り５年間の実績を記載すること。 | | | |
| 上記業務のうち、同種または類似の業務の概要と技術的特徴  （業　務　名）　 　（業務の概要） 　　　（技術的特徴） | | | |
| 委員会、学会活動等（発表論文、表彰、取得特許等） | | | |
| 現在の手持ち業務の状況  　（履行期限）　　（発注機関名）　　（業　務　名）　　　（担　当） | | | |
| 照　査  技術者 | 氏名 | 生年月日 | | 年齢  　　　　　歳 |
| 職歴等 | | | |
| 現在の所属・役職名 | | | |
| 資格等  　　（資格名）　　　　　　　（部　門）　　　　　　　　（取得年月） | | | |
| 最近５年間の主な業務経歴  　（完了年度）　　（発注機関名）　　（業　務　名）　　　（担当技術者の区分）  　　※　業務経歴については、できる限り５年間の実績を記載すること。 | | | |
| 上記業務のうち、同種または類似の業務の概要と技術的特徴  （業　務　名）　 　（業務の概要） 　　　（技術的特徴） | | | |
| 委員会、学会活動等（発表論文、表彰、取得特許等） | | | |
| 現在の手持ち業務の状況  　（履行期限）　　（発注機関名）　　（業　務　名）　　　（担　当） | | | |
| 担　当  技術者 | 氏名 | 生年月日 | | 年齢  　　　　　歳 |
| 職歴等 | | | |
| 現在の所属・役職名 | | | |
| 資格等  　　（資格名）　　　　　　　（部　門）　　　　　　　　（取得年月） | | | |
| 最近５年間の主な業務経歴  　（完了年度）　　（発注機関名）　　（業　務　名）　　　（担当技術者の区分）   * 業務経歴については、できる限り５年間の実績を記載すること。 | | | |
|  | 上記業務のうち、同種または類似の業務の概要と技術的特徴  （業　務　名）　 　（業務の概要） 　　　（技術的特徴） | | | | |
|  | 委員会、学会活動等（発表論文、表彰、取得特許等） | | | | |
| 現在の手持ち業務の状況  　（履行期限）　　（発注機関名）　　（業　務　名）　　　（担　当） | | | | |

　（記載上の留意事項）

　1　主な業務経歴は、掲示の日から過去５年以内に完成した業務を対象とする。

　2　委員会、学会活動等は、現在及び過去３年間の実績を記載すること。

　3　現在の手持ち業務の状況は、技術提案書提出日時点で記載すること。

２　費用見積

　　様式－８により提出のこと。

1　雨量等防災情報提供システムに係る費用の上限額（見込　税抜）は下記のとおり。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 構築業務（H28～29） | 契約締結日　 　～　平成30年3月 | 199,500,000　円 |
| 運用業務（H30～H34） | 平成30年4月　～　平成35年3月 | 21,100,000　円×5年 |

２　全体業務（構築・運用）に係る費用（ソフトウェア、ハードウェア含む）それぞれについて作成のこと。

３　技術提案

|  |
| --- |
| （１）提案の的確性  １）提案のコンセプト  　※システムの全体概要、特徴等  ２）事業計画について  　※開発、運用スケジュール、納期順守の対応等  （２）個別審査項目  １）システムの拡張性、付加機能に関する提案  　※将来的な拡張等を見据えたシステム性能  ２）システムの利用しやすさと情報提供に関する提案  　※利用者へのわかりやすさ、有効な情報の適切な提供（WEBサイト構成、操作性、電子メール・携帯サイトとの連携について利用者にわかりやすく有効な情報を適切に提供等）  ３）システム信頼性、安定性およびメンテナンスに関する提案  　※品質確保、運用時サポート体制、軽微な修正、サービ品質保証等  ４）市町村支援に関する提案  　※モデル市町村がより早期の警戒避難に活用できるような情報提供等  （３）その他の提案事項  ※実現が困難な要求仕様項目があれば記載のこと。 |

　（記載上の留意事項）

　１　企画提案は要求仕様書に基づき、上記の項目について簡潔にまとめること。（A4版、10頁以内）